

白石の新鮮野菜 う～んとうまいから、食ってみてけらい～ん！
～白石市農産物直売所連絡協議会は、地産地消を推進します～

白石市農産物直売所連絡協議会では会員を募集しています。市内で直売活動をされている方などで興味のある方は、気軽にお問い合わせください。
㊟農林課 ☎22-1253



●4月の人気農産物 ホウレンソウ、わさび、つぼみ菜、からし菜、ブロッコリー、ウド、ネギ など



小十郎の郷 ～農産物生産者募集中～

9:00～18:00 年末年始を除いて毎日営業
●場所 JAみやぎ仙南白石地区事業本部構内 (福岡長袋字八斗峙)
㊟小十郎の郷 ☎22-0881
http://www.kojuro-sato.com



馬牛沼産直センター 毎週火・木・土・日曜日 9:00～17:00

●場所 国道4号沿い馬牛沼付近
㊟馬牛沼産直センター ☎25-0520
bagyunuma@yahoo.co.jp



青っ葉市直売所

月1回の「サービスデー」(定期市)を月初めの販売日に開催します。お買い上げ金額にかかわらず、好きな新鮮野菜1点をサービスします。
①ポーチパーク内 毎週水・土曜日 9:00～12:00
②本郷店(旧国道113号角田街道踏切そば) 毎週水曜日 9:00～12:00
③いきいきプラザ 毎週土曜日 9:00～12:00
4月18日(土)から営業します。18日(土)は赤飯を準備して皆さんのお越しをお待ちしています。
※スーパービック白石店でも新鮮野菜を販売しています。
㊟大槻 久江 ☎25-8572

小原いきいき直売所 11月末まで毎日10:00～15:00営業
4月4日(土)から営業を再開します。材木岩公園では、4月29日(祝)に「第12回検断屋敷まつり」を開催します。直売所隣の「小原なごみ茶屋」では、期間限定の「寒ざらしそば」が食べられます。約2週間、蔵王の清流に浸し、アクが抜け甘みが増した玄そばを使用しています。この機会にぜひご賞味ください。
●場所 小原材木岩公園内
㊟小原いきいき直売所 ☎29-2760

羽山朝採り市 毎週土曜日 9:00～12:00

●場所 犬卒都婆公会堂前
㊟小畑 胖 ☎27-2236

軽トラ市 毎週金曜日 9:00～12:00

●場所 すまゐるひろば
㊟四竈 ☎29-2451、山田 ☎26-1345

バーバ工愛市(クラブいち)

今月のオススメは、生花、花の苗、加工品(桜もち、コロッケ、きんぴら)、漬物などです。
①旧JAみやぎ仙南白石地区事業本部ななめ向かい (バーバ工愛市のオレンジ色のぼり旗が目印です!) 毎週水曜日 9:00～12:00
②JAみやぎ仙南福岡支店構内店(旧あぐりハウス白石) 毎週土曜日 9:00～12:00
㊟JAみやぎ仙南女性部白石地区バーバ工愛市 ☎25-3531

※しろいし産の新鮮な旬の野菜や花、漬物などを販売しています(直売所により品ぞろえは異なります)。
※白石市農産物直売所連絡協議会加盟店のみ掲載しています。「SSN」は「白石・新鮮・農産物」の略称です。

平成27年度産タケノコの出荷販売登録はお済みですか？

認定シールを貼ったタケノコのみが販売できます

本市のタケノコは、平成24年4月から放射能の影響で出荷できない状況が続いていますが、平成27年度産のタケノコから出荷制限が解除される見通しとなりました。解除後に、販売されているタケノコから基準値(100Bq/kg)を超えるタケノコが1本でも販売されてしまうと、再び市内全域で出荷ができなくなってしまいます。それを防ぐため、今後、タケノコを販売する方は事前に竹林の登録を行ってください。放射能の検査後、安全が確認

された生産者には登録証と認定シールを配布します。希望する方で登録がまだお済みでない方は、お早めに登録してください。

- 登録場所 農林課(農林振興センター内)
●登録に必要な物 印鑑(認め印可)
●申請書に記載する内容 竹林の所在、面積、出荷見込み数など



応募方法

1人俳句三句、短歌三首、川柳三句以内(未発表のものに限る)。はがきに作品・住所・氏名・応募する壇名をはっきり書き、〒989-0292 白石市大手町1-1白石市総務課へ。はがき一枚に短歌、俳句、川柳の併記は不可。毎月15日締め切り。Eメールでも応募できます。(koho@city.shiroishi.miyagi.jp)

市民文芸

歌壇 岩崎 聰之介 選

小正月団子もささず一人酒孫のおねだりふ
園児らの豆攻撃に保育士さんお面やぶれて笑
顔のぞかす 佐藤 啓子
病もちのからだに遠出は叶わねど春光われに
ほほえみくるる 寺崎 悦子
逆上がりこんなはずではなかったと空を蹴つ
ても老体上がらず 後藤今朝雄
大学祭に演出せしは「桜の園」こわざ知らず
の若き日なつかし 門脇 貞造
ひさびさに帰省したる子イカニンジン見るや
「これこれ」と箸とりにゆく 鈴木 茂子
賜りし歌集読みつあこれこれとまだ見ぬひと
の人柄惚ぶ 大庭美智子
いつか買えるあてもないけど新刊の広告切りぬ
き日記帳に貼る 別当内信夫
梅の木に親子雀か兄弟か花の開くを日ごと待
つらし 鎌田ねい子
数年の不況かさねたる暗き日日せめて来む春
明るくあれよ 遠藤 舞

俳壇

山家 弘子 選

水鳥の踏み外したる薄氷
雪原に子等戯れの靴の跡
戸をあけて梅花の香り招きけり
風花や天守の雫今越えて
どこへゆく群なす鴉冬夕焼

柳壇

四電 英夫 選

大富豪庶民も同じ消費税
連れ添ってあつという間の五十年
あやふやな返事に本音試される
友人に背中押されて書く愚作
福豆に思いを託し年女
ケアハウス舌が抜けたな慮方巻
待ち兼ねるアイサービスのお楽しみ
春炬燵二つ返事をして立たず
火山列島猿も湯浴みをする秘湯
【評】一句目、大富豪も庶民も食べる量に大差はない。同じ税率は不公平と主張する向きもある。公平な課税は永遠の課題か。
二句目、結婚五十年。過ぎし日が走馬灯のように駆け巡る。あなた百までわしや九十九まで。仲良きことは美しき哉。
三句目、いくら隠しても心の奥までは隠せない。生返事をしていると、益々ほころびが広がる。変化球に頼らず直球勝負で。

小中学生18人と2団体を顕彰 吉見教育基金顕彰事業顕彰状授与式

スポーツや芸術で顕著な功績を上げた小中学生をたたえる「平成26年度吉見教育基金顕彰事業顕彰状授与式」が3月8日、健康センターで行われました。

この基金は、平成9年に解散した和洋裁学校「吉見学園」の理事長を務めていた吉見たけさんから、「子どもたちの教育に役立ててほしい」と寄付された現金を基に設立。次の小中学生たちに顕彰状が授与されました。

- 被顕彰者(敬称略)
●個人(スポーツ部門)
白石第一小:榊原巧(陸上)・大槻泉季(空手)・寺内環(卓球)
白石第二小:木村優花(空手)・佐藤冷温(自転車)
福岡小:八巻真輪(新体操)・八巻真織(新体操)

- 深谷小:佐藤健成(新体操)・日下陸(相撲)
福岡中:真柄昂世(水泳)
東中:菊地隆真(新体操)・植木風翔(陸上)・土田優太(スキー)
●団体(スポーツ部門)
キューブ新体操教室代表 南部武人

- 個人(芸術部門)
白石第一小:鈴木百愛(標語)
白石第二小:大橋佳帆子(ピアノ)・吉野葵衣(毛筆)・山田和奏(硬筆)
大平小:古山望由(絵)
●団体(芸術部門)
東中学校吹奏楽部代表 生江佳奈子



▲式典終了後、佐々木副市長、武田教育長、角張白石文体育振興財団理事長と記念撮影